

ユニークな兵馬俑型のティーバッグ「冬虫夏草・和烏龍茶」販売開始！
2022年5月14日（土）より京都市京セラ美術館
「兵馬俑と古代中国～秦漢文明の遺産～」ミュージアムショップ限定販売

第一工業製薬（本社：京都市南区、代表取締役社長：山路直貴）は、京都で113年培った技術と信頼のもとに、ユニークで独自性の高い工業用薬剤を提供する化学の素材メーカーです。このたび京都の茶専門店「7T+（セブンティープラス）」とコラボレーションし、当社の健康食品カイコハナサナギタケ冬虫夏草を使用した『天虫花草』と和烏龍茶をブレンドしたティーバッグを、2022年5月14日（土）に発売します（税込価格3,780円）。こちらは「兵馬俑と古代中国～秦漢文明の遺産～」のミュージアムショップでの限定発売となります。



兵馬俑型の「冬虫夏草・和烏龍茶」6袋入り ※商品イメージ



カップに浸かる将軍俑型ティーバッグ

今から2200年前、中国大陸に最初の統一王朝をつくり、「最初の皇帝」を意味する名前を名乗った始皇帝。その陵墓の近くに埋められ、始皇帝を守り続けたのが兵馬俑です。秦の始皇帝も求めたと言われている冬虫夏草は、一般的にアミノ酸など多種の栄養素が含まれるスーパーフードと言われ、古来より滋養強壮などで珍重されてきました。

今回発売される「冬虫夏草・和烏龍茶」は、純国産のカイコハナサナギタケ冬虫夏草を原料とする『天虫花草』と、世界・日本各地の茶葉を集めお茶の楽しさを届ける京都の茶専門店「7T+」が選んだ鹿児島産の和烏龍茶をブレンドして作られました。

■思わず笑顔になる“映える”パッケージ！

陶製の兵士が並んだ外箱を開けると、中には「鎧甲官吏俑」「戦服将軍俑」「鎧甲武士俑」の3体が。切り取り線により綺麗に切り抜くことも可能です。さらに、お茶のティーバッグも兵士のイラスト入り。こちらをそのままティーカップに入れるというユニークな商品です。展覧会でその歴史ロマンを堪能したら、ぜひミュージアムショップものぞいてみてください。

「冬虫夏草・和烏龍茶」は、中国の歴史と日中友好、そしてカイコハナサナギタケ冬虫夏草を使用した『天虫花草』の魅力に触れることができる商品。京都展は5月22日までです。

■商品概要

商品名 : 「冬虫夏草・和烏龍茶」
発売日 : 2022年5月14日(土)
価格 : 3,780円(税込)
販売場所 : 「兵馬俑と古代中国～秦漢文明の遺産～」ミュージアムショップ
2022年5月14日～2023年2月5日販売予定

原材料 : 茶／カイコハナサナギタケ粉末(国内製造)
内容量 : 12g(2g×6袋)
原産国 : 日本
販売者 : 7T+ 中野賢二
京都市下京区姉小路富小路東入塩屋町73番地1 Tel.075-708-7199
加工者 : 静パック有限会社 静岡市駿河区中原713番地

■「兵馬俑と古代中国～秦漢文明の遺産～」について

公式サイト <https://heibayou2022-23.jp/>

京都展 場所 京都市京セラ美術館 京都市左京区岡崎円勝寺町124

会期 2022年3月25日(金)～5月22日(日)

※その後、静岡、名古屋、東京と巡回していく同展のミュージアムショップで販売予定です。展覧会の日程など詳しくは公式サイトをご覧ください。

■「7T+ (セブティープラス)」について

中国茶の卸しや日本茶インストラクターとして活動してきたオーナーの中野賢二氏が2021年より構えたお店「7T+」は、多様なお茶の世界へ案内する京都の茶専門店です。
～7色のお茶とその先の可能性～

「お茶は何色ですか?」その答えはひとつではありません。1緑・2白・3黄・4青・5黒・6紅+7茶外茶&花茶。「7T+」は、茶種・産地・品種にかかわらずお茶の多様性を大切にし、その可能性を探ります。

住所 京都市下京区姉小路富小路東入塩屋町73番地1

店舗サイト <https://7teaplus.com/>

■第一工業製薬について

当社は、「工業用薬剤の首位」と紹介される化学の素材メーカーです。

創業は1909(明治42)年。113年前に創業者が線香屋を営む負野薫玉堂の納屋の中で、絹糸の原料、繭を洗う工業用薬剤「蚕繭解舒液(さんけんかいじょえき)」を開発したことが始まりです。紡糸の生産性を著しく向上させ、絹産業における量産技術の確立に貢献しました。創業以来「品質第一、原価逓減、研究努力」の社訓、「産業を通じて、国家・社会に貢献する」の社是は変わりません。

現在は独自性、ユニークさで評価される「ユニ・トップ」企業として、技術、製品の開発に取り組んでいます。長い歴史の中で培った独自の研究開発力で、人々の健康寿命延伸やQOL向上に貢献していきます。

コーポレートサイト <https://www.dks-web.co.jp/>

【本リリースについてのお問い合わせ先】

第一工業製薬株式会社 広報 IR 室 TEL.075-323-5951

京都市南区吉祥院大河原町5